

サンデックスJET塗膜防水工法

改質ゴムアスファルト塗布防水工法

① 概要

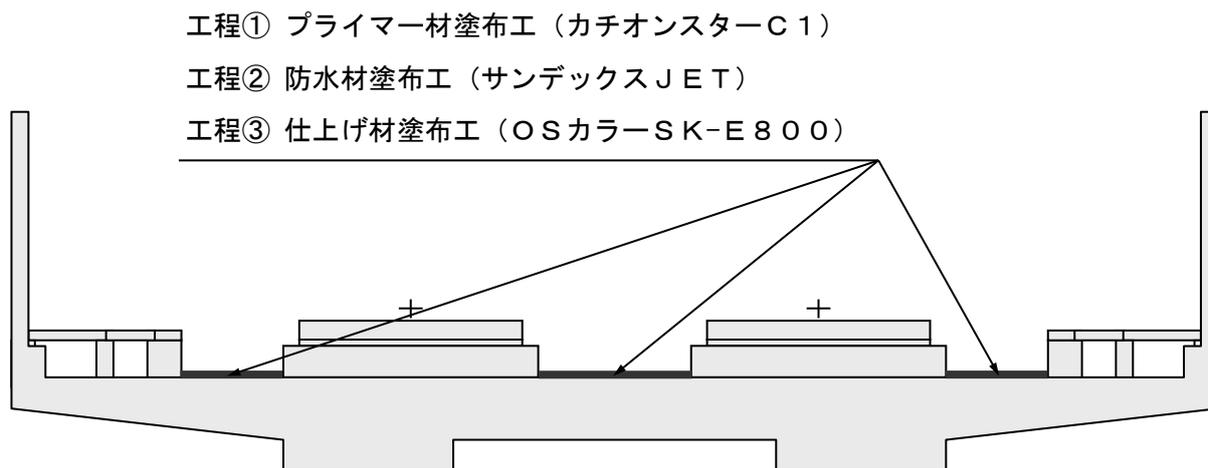
アスファルトと合成ゴムをエマルジョン化し、特殊な技術で改質された高濃度ゴムアスファルト系塗膜防水材料(固型分84%)と硬化時間を調整できる硬化剤を使用した塗布型塗膜防水工法です。

「サンデックスJET塗膜防水工法」では、新たに開発した硬化時間を調整できる硬化剤と、添加量により厚みを調整できる増粘剤の採用により、短時間に厚みのある強靱で柔軟な改質アスファルト防水層を形成します。そのため塗布回数が少なく、また養生時間を短縮できるので防水工事の省力化と工期の短縮を両立させました。また、特殊な機械器具を使用することなく、簡易に作業が出来るので、制約された現場条件化でも効率的に防水施工が出来ます。

② 施工仕様

- (1) 硬化剤の添加量により硬化時間を調整でき、養生時間の短縮ができます。
- (2) 増粘剤の添加量により厚みの調整ができ、一度で厚塗りができ強靱で柔軟な防水膜ができます。
- (3) 下地に多少の湿気があっても施工可能で、乾燥状態と同様に防水層を形成します。
- (4) シート工法に見られる施工後の重ね部分や端末部からの漏水などの心配もなく、複雑な箇所への施工も容易に施工することが出来ます。

③ 標準施工断面図



オバナヤ・セメントックス株式会社

④

施工フローチャート

